



群馬大学では、社会情報学部及び理工学部において、グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成プログラムに入学時から取り組める体制を構築することを目的に、平成31年度推薦入試より「GFL特別枠」を導入しております。

GFLプログラムとは？

群馬大学では、本学の学生が「自国及び他国の文化・歴史・伝統を理解し、外国語によるコミュニケーション能力を持ち、国内外において主体的に活動できる人」となるよう、グローバルフロンティアリーダーの育成に力を入れています。その一環として、グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成プログラムを設置し、教育学部と社会情報学部が連携した「教育・社情グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成コース」(教育・社情GFLコース)、及び医学部と理工学部が連携した「医理工グローバルフロンティアリーダー(GFL)育成コース」(医理工GFLコース)の2コースにより、日本語能力・国際理解を含む幅広い教養・外国語コミュニケーション能力の修得を中心とした教育を行うとともに、海外留学の経験を通して広い視野を持つ学生を育てます。

GFLプログラムの詳細については、GFL紹介WEBページや広報チラシなどをご参照ください。

「GFL特別枠」とは？

GFLプログラムでは、通常、教育・社情GFLコース、医理工GFLコースに分かれて、それぞれ入学後に募集案内と応募選考を行い、9月下旬から活動が開始されます。

この通常のGFL応募選考とは別に、入学後からGFL生として活動に取り組める新たな応募選考方法(GFL特別枠)が加わりました。

通常のGFL選考

4～6月
募集案内

6～9月
応募選考

9月下旬
GFL活動開始

入学後にGFLプログラムの案内を開始します。6月頃に募集ガイダンスを実施予定です。

応募選考を行います。コースごとに締切、審査を行います。

9月中旬にGFL応募選考の合格発表をします。すぐにGFLプログラムの活動が開始となります。

入学後

GFL特別枠

11月
推薦入試

12月
合格発表

「GFL特別枠」で受験します(一般枠との併願可)。

合格発表です。

4～8月
GFL活動開始

入学後すぐにGFLプログラムの活動が開始となります。ガイダンスのほか、GFL特別枠合格者限定の教育プログラムを計画しています。

9月下旬
活動合流

通常のGFL選考の合格者と合流して、1年生全体でGFLプログラムの活動に取り組んでいきます。



「GFL特別枠」の利点

- 一般枠との併願が可能です！(「GFL特別枠」単願も勿論可能です)
「GFL特別枠」で不合格の場合でも、入学後に通常のGFL選考を受験することが可能です。
- 4月に入学した後、すぐにGFLプログラムの活動に取り組めます！
- 本学における「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となります！
→ その分を海外留学の資金に回せます！(海外留学に際しての経済的支援)